

(第三種郵便物認可)

令和元年(2019年)8月16日(金曜日)

ベリリウム銅合金の金型部品

生産能力を3割増強

三芳合金工業

銅合金の押
 出品・鍛造
 品などを製造
 する三芳合金
 工業(本社・埼
 玉県三芳町、
 社長・萩野源次郎氏)

はベリリウム銅合金製の金型部品の生産能力を3割引き上げる。仕上げの加工に使用する放電加工機を高効率タイプに更新し、今月から稼働させる。顧客の

増産要請にこたえつつ、納期対応力を強化する。

ベリリウム銅合金製の鍛造金型部品は緻密な作り込みが可能。高い熱伝導率で成型後に素早く冷えるため、ユーザーの生産性を高められることも特長となっている。

現在は、顧客が新製品の投入を活発化させていることなどから受

注が増加し、フル生産となっている。需要増に対応しボトルネックを解消するため、同社では設備増強を決めた。

同社の放電加工機は1基体制で、新たに導入する設備は加工スピードが速い。さらに無人運転が可能で、更新により稼働時間を延ばせるため供給能力が高まる。